

# 今年の精霊流しは極力控えてください

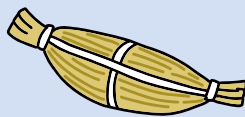
精霊流しは、各ご家庭などがそれぞれの意思・形で故人をお送りする主催者がない行事ですので、市や警察、県などが協力しながら対応しています。  
 長崎市には、精霊流しの実施や中止を決定する権限はありませんが、環境保全の観点から、精霊船やこも包みの処理責任があるため、今年も流し場を設置します。  
 しかしながら、新型コロナウイルスの変異株の出現で感染リスクがこれまで以上に高まっている状況です。

**新型コロナウイルスの感染者や死亡者を増やさないために  
 精霊流しを極力控えるようご協力をお願いします**

**流さない**



**こもを流す**



**小さめの船を流す**



どうしても精霊船を流す場合は… **徹底して「密」を避けてください**

## つくるとき

**船をつくるときは、少人数で**

大人数で船をつくると「密集」「密接」が生まれやすくなります



## 流すとき

**船を流すときは1人が2人で担げる程度の  
 小さな船か「こも」で**

大きな船は担ぎ手と見物客が増えて「密集」「密接」が生まれます

**船を流すときはまちを練り歩かず、速やかに  
 一番近い流し場へ**

1つの流し場に船が集中すると「密集」が生まれます  
 ※精霊船の受け入れ時間は午後5時～9時まで(予定)

**見物は控えて**

同じ場所に大勢の人がとどまることになり「密集」「密接」が生まれます



## 流したあと

**会食は控えて**

精霊船の担ぎ手や関係者の皆さんでの、精霊流しの前後の会食は、「密集」「密接」「密閉」が生まれやすくなります



●問い合わせ●  
 廃棄物対策課  
 ☎ 829-1159

〈 告 告 〉